



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

# わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ  
<http://waka-kusa.net/>

発行  
志津南地区自治連合会  
連絡先：志津南公民館  
Tel 563-6206

## 新ルールづくり・建築基準緩和

### 町づくり委が順次、説明会を開催 各町役員と意見交換、理解求める

志津南町づくり委員会（小野栄祐委員長）は、6月12日から7月10日までの間、各町内役員会の場で順次「町づくり説明会」を開きました。この説明会は、町内会役員に住民とのパイプ役となり、住民に将来の町づくりへの理解を深めてもらうおこなったものです（7月3日現在6町内）。

説明会では①建築協定・緑化協定に代わる新しいルール、少子高齢化時代に見合った建築基準（建ぺい率・容積率）緩和の

側が説明、各町内会役員から意見を聞きました。

これまでの説明会で、出された質問・意見と委員会の見解は次の通りです。

Q 建築基準の緩和は町並みを壊さないよう最小限の緩和に、一方で環境維持、一方では緩和を進めるのは相反する動きではないか。

A 両協定の期間満了後でも今の町並みが維持出来るようにすることが第一義であり、町並みを壊してまで建築基準の緩和を進めるものではない。今の環境を維持しつつ、少子高齢化時代に見合った家の間取りが確保できるような建築基準に改め、住民の選択技を確保しておこうというものだ。

Q 建ぺい率・容積率は何割に緩和するつもりなのか。

A 現在の基準（四〇割・六〇割）より一段階ゆとりのある五〇割・八〇割で考えている。

この基準でシミュレーションしたら、一階、二階に各一部屋以

上の増築が可能という結果が得られている。

Q 建ぺい率を六〇割にする考えはないか。

A 町並み維持に支障を来たすので考えていない。

Q 建築基準緩和により日照権に問題は生じないのか。

A 敷地境界からの壁面後退一・五尺（建築基準）、建物の軒高七尺以下（建築協定）は変更しない。増築可能な範囲は南側の庭だけであり大きな影響は



町内役員会での説明会（若草5）

出ないと考えている。

Q 増築等により隣家が接近し騒音の問題は生じないか。

A 建築基準の壁面後退一・五尺は現行通りであり、現在の両隣との間隔と同程度と考えられ、支障を来たすことはないと考えている。

Q 高齢になると生垣等の手

入れが大変である、何か手立てがあるか。

A 手助けが必要な方たちに對して支援できる方法を自治連や杜協などで検討していくことを考えている。

Q 駐車場は建ぺい率に入るのか。

A 屋根付駐車場は建ぺい率に入る。家の建ぺい率に屋根付き駐車場を加えると実質建ぺい率が、現行基準四〇割をオーバーしているところもあると思われる。

Q 増築は届け出る必要があるのか。

A 一〇平方以上の増改築をする場合は必要。それ以下でも地域に適用されている建築基準を超える場合は違反となり増築は出来ない。

Q 地区計画は建築協定が切れる時期に決めるのか。また両協定が満期後（協定が継続不能と確定した場合）における町並み維持を含め現在の住環境維持保全の趣旨をまず徹底し、その後、建ぺい率、容積率の数値改定を進めるべきでないか。

A 全ての協定が切れて空白期間が生じてからでは遅い、地区計画は両協定の内容を實質継承するものであり、並存しても

支障は生じない。志津南の良好な環境の維持には行政も心を砕いており、積極的な協力が得られる今、環境維持の新たなルールと建築基準緩和をセットで行えるいい機会だ。

◇ このほか▽四〇割・六〇割を確認の上入居した者にとつて、いまさら基準緩和を要請することは納得しかねる▽土地をどこの誰か分からない者に売却された場合に、無秩序な建て方を防ぐ意味で、地区計画のようなルールは必要だ▽協定のようなギンとした約束事が必要だ。百割の賛同が得られなくても有効となるものを作ってほしい、などの意見が出されました。

委員会としては、今回の取り組みが、現在の良い環境を次の世代へ引き継いでいくこと、少子高齢社会に備えた住環境が可能なとなる基準を設け、個々人の選択技を広げておきたいと考えています。

7月11日の町づくり委員会で、市側から地区計画策定にむけた資料が提示されました。住民のみなさんに提案できる内容がまとまり次第、特集号でお知らせし、意見をお伺いする機会を設けたいと考えています。

### 熱戦繰り広げたソフトバレー

男子若草1 女岡本町西が優勝



好試合が展開されたソフトバレー

ソフトバレーボールはニュースポーツのはりとなつたスポーツで、志津南地区として開催するのは8回目となります。

今回も暑い中での大会となりましたが、110人を超える参加とたくさんの応援をいただきました。

当地区も高齢化が進んだせいか、選手集めに各町の体育部長が苦労されたようです。

大会は最初から3セットの試合となるなど熱戦が繰り広げられ、各町の応援も加熱、大いに盛り上がりました。特に決勝戦

は1点を争う好試合となり、コートチェンジのたびに子どもさんを含め大部隊で応援していた岡本町西が印象的でした。

【男子】優勝||若草1丁目▽準優勝||若草8丁目▽3位||岡本町西  
【女子】優勝||岡本町西▽準優勝||若草2丁目▽3位||若草1丁目

### 子ども会がスポレク祭に参加

学区対抗大縄跳びで健闘、5位に

草津市民スポーツレクリエーション祭が6月12日、野村運動公園で開かれ、志津南地区からは「ワン・ツー・シュート」

に2チーム、「ペタンク」に2チーム、「大縄跳び」に1チーム、総勢50人が参加しました。このうち、学区対抗種目の大

縄跳びに出場した志津南地区子ども会が5位に入りました。大縄跳びに出場したのは一年生から六年生までの小学生16人の混合チーム「オレンジニンジン」。一週間前に行った中央公園の練習では、それぞれ学年も違い、縄を回す体振のお兄さんとも初対面。はじめは緊張気味でしたが、練習が進むにつれ息が合い、最後にはこの日の最高記録を出しました。

ドに集合した子どもたちは、開会式まではとてもリラックスした様子。オレンジニンジンは一回戦最初のゲームでした。いよいよ競技開始。みんなの目は真剣で適度の緊張感が生まれていました。応援の家族や審判員の見守る中で、3分間が始まりました。30回を跳び、二回戦で24回を跳んで5位に入りました。

練習の成果を出し、自分たちのペースをくずすことなくがんばってくれました。何よりもこの場に居合わせてくれた全員が心を一つにできたと思います。競技が終わったあと、ニュースポーツや体力テストにチャレンジし、友だち同士や親子で楽しむ姿が見られました。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。(体育振興会)

### ホタルを見つけた!

南っ子が伯母川で観察会

わんぱくプラザ南っ子恒例の「ホタルに会いに行こう!」が6月11日午後7時半から、伯母川の岸辺で行われ、子どもたちは飛び回るホタルを自分の目で確かめました。

この日は朝から雨模様で参加者は59人とどまりましたが、夜には星も見られるまでに回復しました。



伯母川沿いでホタルの観察

長年、地域でホタルの観察活動が続いている「若草自然とともし」の菊池徳治さんから出発前にホタルの生態など

について話を聞きました。観察場所は若草団地近くの伯母川。子どもたちは、川草の間に生息するホタルが暗さを増すにつれ、黄緑色の淡い光を放ちながら、川面を自在に飛び回る姿やホタルの光が水面に映る様子を目の当たりにしました。

子どもたちには、地域の自然にふれ、そこに棲む生き物や環境を身近に考えるいい機会になったと思われる。



大縄跳びに挑戦する子どもたち

### 一斉清掃に600人

恒例の夏まつり前の町内一斉清掃が7月3日、午前8時30分から各公園や周辺の緑道を中心に一斉に行われました。

総勢600人が約1時間半にわたって、伸びた草木の刈り取りに汗を流しました。おかげで公園も緑道もきれいに。散髪

### 公民館だより

受講生を募集

志津南公民館の「インターネット体験講座・フリーソフトを活用しよう」を次の要領で開催します。

▽日時 8月29日(月)午後1時~午後4時

◇内容 ①インターネットの体験②フリーソフトの紹介と導入方法や使い方の説明③セキュリティの解説

◇対象 パソコン(インターネット)経験者

◇定員 10人

(申し込み多数の場合は抽選させていただきます)

◇受講料 受講料300円のはかテキスト代などの実費

◇募集 8月1日から8日まで志津南公民館窓口で



子どもたちも参加されさうばりした姿を取り戻しました。参加者への安全

キャンプ場ガイド

大規模な湖南アルプス自然休養林

ロクハ公園、こんぜの里も手軽に

もうすぐ夏休み。海に、山に、子どもたちは胸を躍らせていることでしょう。

緑の中で、テントやバンカーで過ごす非日常的な時間は、子どものみならず、仕事に疲れ気味のお父さんにとってもリフレッシュするいい機会といえます。今号では近場のキャンプ場を紹介します。

キャンプ場はもちろん、周辺でもごみの放置は厳禁。後片付け、使用したものは必ず持ち帰るなど、豊かな自然を損なわないように心がけて下さい。



桐生村キャンプ場の入り口

地区の4テントサイト A・B・C・特別

上桐生・一丈野

県内最大級の規模を誇る オランダ堰堤など見所も

湖南アルプス自然休養林の入り口すぐ右手にあるのが、一般に「下のキャンプ場」と呼ばれる大津市営キャンプ場「若人の広場」。グラウンドやキャンプファイアー場を備えている。テントサイトは50基以上ある。教育目的のキャンプ場ということで、学校や子ども会、スポーツ少年団など各種団体の制限はあるが、実際には個人や家族連れの利用も見受けられるという。

オランダ堰堤(えんてい)の近くには桐生キャンプ村。この上に位置するのが「上のキャンプ場」といわれる一丈野野営場が広がる。

A・B・C・特別地区の4テントサイト

トのほか、5つのテントサイトがある。ごみ焼却場も備えている。4年前に完成した一丈野遊歩道など、散歩道には事欠かない。

貸しテントは6人用(一泊3000円)から12人用(同5000円)

こんぜの里

森背景に多彩な野外施設

道の駅やログワールドも 県民の森に沿うように、こんぜの里の3施設が位置する。隣に道の駅「りっとう」、そのほば東に「森遊館」、県民の森に面するまに「バンガロー村」。

この3つが「こんぜの里」を構成している。

このうち、キャンプ場はバンガロー村にある。キャンプワールドと名づけられ、テントサイト7基(6人用6基はテント常設)、コテージ(3人用)3棟と炊事棟がある。

利用料金は、入村料(大人210円、小人105円)と、テント1基、1日(午後1時〜翌午前10時)、3人以下は1基4725円、4人以上は1人1575円。

管理棟でキャンプ用品一式(食器・調理器具) 10500円

000円)。このほか、キャンプ場使用料(清掃協力費。一泊大人5000円・子ども4000円)が必要。たきぎ、飯ごう、まな板など什器類も有料(1000円〜4000円)で借りられる。予約は両キャンプ場とも14

バーベキュー用品一式(525円)、まな板・包丁(1050円)を貸し出してくれる。

周辺は遊歩道や散策路も整備されており、自然観察、ハイキングに適している。また「森遊館」では木工製作体験や炭焼きなどの林業体験もできる。

詳しくは各施設へ。

【道の駅りっとう】 077(5558)38858

【バンガロー村】 077(5558)0908

【森遊館】 077(5558)0600

矢橋帰帆島公園

湖岸近く立地条件もよし 子どもも大人も楽しめる

矢橋帰帆島公園内にあるキャンプ場で、多目的グラウンドと「大はらっぱ広場」に隣接、木立に囲まれている。

日前。詳細は、各キャンプ場へ。

【桐生観光協会】(一丈野) 077(549)0246

【大津市教委市民スポーツ課】(若人の広場) 077(528)2637

ロクハ公園

利用料金不要がうれしい 日帰りでもキャンプ気分

ここは泊まりではなく日帰り利用のみ、名づけて「デイキャンプの森」。従って、キャンプ場らしいテントはなく、かまど10基、流し(洗い場)、テーブルベンチがあるだけ。飯ごう炊さんというよりもむしろ、バーベキュー向きといった感じ。

利用時間は午前10時から午後4時まで。火気の使用は午後3時30分まで。

すぐ隣が多目的広場。子ども向けの遊具や施設がある。広場のはずれには「ジャブジャブ小川」と呼んでいる水辺が整備されており、夏の水遊びが楽しめる。

月曜日は休み(祝日にあたる場合はその翌日)だが、利用料無料と、年末年始以外はいつでも利用できるのは魅力。

予約申し込みは使用する7日前から6か月前まで。

【予約・問い合わせ先】

草津市公園事務所(ロクハパール) 077(564)3888

こみみ

- 7月16日(土)
    - ☆健康ウォーキング
    - 8:15集合 8:30出発
    - 菖蒲池周辺(参加自由)
    - 老人クラブ(若寿会)
  - 7月21日(木)
    - ☆草津市民教養大学
    - 『能楽師のみる平家物語』
    - 講師:観世流能楽師
    - 片山清司さん
    - 19:00~20:45
    - 草津アマカホール
    - 生涯学習課、地区公民館他
  - 7月23日(土)
    - ☆社会奉仕
    - 9:00集合(若草中央公園)
    - 老人クラブ(若寿会)
  - 7月23日(土)
    - ☆琵琶湖博物館わくわく探検隊
    - 『琵琶湖のプランクトンを見よう』
    - ペットボトル顕微鏡づくり
    - 13:30~15:00(小学4年生以上)
    - 申し込みは往復はがき
    - 滋賀県立琵琶湖博物館
  - 7月30日(土)
    - ☆琵琶湖博物館観察会
    - 『川の生き物を調べてみよう』
    - (犬上川上流)
    - 9:30~12:00(小学4年生以上)
    - 小学6年生以下は保護者同伴
    - 申し込みは往復はがき
    - 滋賀県立琵琶湖博物館
  - 8月3日(水)
    - ☆草津市民教養大学
    - 『自分らしく生きる』
    - 講師:作家の吉永みち子さん
    - 19:00~20:45
    - 草津アマカホール
    - 生涯学習課、地区公民館他
  - 8月5日(金)
    - ☆定例健康相談日
    - 9:30~10:30
    - 志津南公民館 和室
  - 8月6日(土)
    - ☆健康ウォーキング
    - 8:15集合 8:30出発
    - 菖蒲池周辺(参加自由)
    - 老人クラブ(若寿会)
- ◇
- 夏期ラジオ体操
- 前半:7月21日(木)~8月5日(金) 土・日を除く毎日
- 後半:8月22日(月)~8月31日(水) 土・日を除く毎日
- 7:30~
- 志津南小学校PTA、若寿会

くいしんぼ

調理後の試食が楽しみ



ベテラン主婦から新米主婦まで、福田先生考案のお惣菜を中心とした、オリジナルメニューで和氣あいあい、志津南公民館の調理室を使って料理を楽しんでいます。

毎回デザートを含め3種類から4種類作ることによるレパートリーもずいぶん増

ます。え、家族の反応、評判も上々とのことだそうです。

もちろん、調理後は先生を囲んで皆さんでおいしくいただくのが毎回の楽しみです。

食べながらの会話も弾みます。興味のある方はぜひどうぞ。お待ちしています。

【連絡先】北村美恵子 077-549-3668

活動日は毎月第1木曜日9時30分から公民館で。

一例として子どもたちが喜んで食べた夏のメニューを別項で紹介しておきます。



私たちの料理サークル「くいしんぼ」は、志津南公民館オープン当時、半年間続き大好評だった料理教室をそのまま終わらせてしまっはもったいないと、サークルに衣替えしてスタートしたと聞いています。

福田勢津子先生の気さくなお人柄を慕って、メンバーもたくさん加わり、多少、顔ぶれは変わりつつも、呼んでは字の如く「くいしんぼ」の集まりとして活動しています。

夏野菜カレー

◇材料 A玉ねぎ1個、人参80g、にんにく1片、油 大1、牛ひき肉200g B小麦粉大2、カレー粉大1.5C水1.5弱C、ホールトマト0.5缶(250g缶)、ウスターソース大1、塩小2、こしょう少々、トマトケチャップ大2エビ中12尾、小麦粉適量、なす大1本、バター大2、白ワイン大2

◇作り方 ①Aはみじん切りにして厚手の鍋に油を入れて炒める。ひき肉を入れて更に炒め、Bを加えて炒める。Cを加えて20分ほど煮込む。②エビは殻をむいて背わたを抜き、小麦粉をまぶす。なすは皮を適当にむいて、一口大くらいに切る。バターで焼くようにして炒め、ワインをふる。①に入れて20分ほど煮込む。

ナン

◇材料 A強力粉150g、薄力粉150g、BP大2、塩小1、砂糖大1 Bサラダ油大2、牛乳100~130ml、ヨーグルト0.5C 油適量、溶かしバター適量、打ち粉適量

◇作り方 ①Aをビニール袋に入れてふり混ぜる。ボウルに入れ替え、Bを入れてよく混ぜ合わせる。②①を形づくり、フライパンに油をかるく塗って焼く。(好みで焼き上がりに溶かしたバターを塗ってもよい)

みんなのたね

夏になると日射しよけにすだれやよしずを取り付ける家庭が多いのではないだろうか。かくいう私も夏にはすだれを欠かしません。

クーラーよりはできるだけ自然の風を取り入れてエコロジィとエコノミーに心がけています。そこでいつも気をつけているのが防犯とのかねあいです。風通しの面からは窓からなるべく離して取り付けた方が、風の通り道をつくること

すだれ

ができ、窓にくっつけるより風通しはよくなるようです。

ところが、すだれと窓の間に人が入るような場合、とくに垣根などがあると、人がいても外から完全に見えなくなり、留守中のビックニングに狙われやすいとのこと。

そこで、私はすだれと窓との間を人が入れない15センチ以下にするよう気をつけています。それにしても、そんなことに気を使わなくてはいけない昨今の風潮は悲しい限りですね。

(若草5丁目 Kさん)